

Day's 3点支持杖 小 取扱説明書

この度は、当杖をお買い求め下さいまして誠にありがとうございます。

下記の取扱説明をお読みくださいまして、正しく御愛用くださいますようお願い申し上げます。

この取扱説明書は大切に保存してください。

【寸法調整の方法】

プッシュボタン式による高さ調整が可能です。

1. セーフティーボルトを緩め、支柱側面のボタンを指で強く押し込みながら握り付き支柱を抜き差しして高さ調整をします。
2. 希望の高さに調整したら、高さ調整ボタンが支柱側面からきちんと突出したことを確認します。
3. 調整後は、セーフティーボルトをしっかり締めます。(図 B 参照) 締め過ぎると支柱が歪んだり、ボルトが壊れたりしますのでご注意ください。
4. 左右の変更はセーフティーボルトを緩め、高さ調整ボタンを押し込みながら、グリップを回転させて左右を変更してください。変更後は、セーフティーボルトを締め付けてください。

【正しい寸法の決め方】

- ◆ 杖のベースの中心が握り手と同じ側の足先 外前方約 20cm に置き、肘が 30～40 度屈曲した状態が適当な長さの目安です。
- ◆ 正しい寸法については医師や、各種療法士等の専門アドバイザーの方にご指導を仰いでください。(図 A 参照)

【歩行方法】

正しい歩行方法については医師や、各種療法士等の専門アドバイザーの方にご指導を仰いでください。

【製品の規格】

※全長は最下段寸法表示を参照してください。

【使用上の注意】⚠

- ◆ 上記【正しい寸法の決め方】を参考に身体に合った寸法で御使用ください。
- ◆ 当杖は、『つえ』なしで自立歩行できる人が、より安定して歩行できるよう補助的に使用するものです。次の①に該当する場合の使用には適しません(体重をかけすぎたりすると、かえって肩や手を痛めることもあるからです)。又、購入後、次のような状態になった場合は使用を停止すべきです。
① つえなしでは歩行できない方(手すりに伝わらなければ歩行できない方、介助者に手伝ってもらわなければ歩行できない方が含まれます。)
- ◆ 不適当な寸法の杖を使用すると、正しく歩行できないばかりか、体に不都合が生じる場合が有りますので、歩行並びに取扱いには医師及び専門のアドバイザーの指導に従ってください。
- ◆ 平面において3脚が全て接地せずガタつく場合は、販売店にご相談の上、修正してご使用ください。
- ◆ 握りにガタつきが有る場合は使用を中止してください。
- ◆ 使用前・使用中も高さ調整ボタンが支柱側面からきちんと突出していることを確認して歩行してください。
- ◆ セーフティーボルトがしっかりと絞まっている事を確認して歩行してください。
- ◆ 支柱の真上に荷重が掛かるように握って使用してください。
- ◆ その他、異常音や不都合が生じた場合は使用を直ちに中止して専門家に点検してもらってください。
- ◆ 先ゴムが破れたり摩耗したりしている場合は、サイズの合った新しい先ゴムと早めに交換してください。(先ゴムは3個一度に交換してください。又、先ゴムはきちんと底まで差し込んで装着してください。)
- ◆ 濡れたり凍結した床面・路面等滑りやすい場所での使用は、十分注意してください。
- ◆ 非平面でのご使用は、脚部が歪む恐れがあります。又、使用者が転倒することもありますので十分注意して下さい。
- ◆ 握りはプラスチック(ナイロン樹脂)製です。硬いものに当たると傷が付いたりしますので注意してください。
- ◆ 握りは 60℃以上の温度で荷重が掛かると変形することがありますので夏場の自動車内に置いて直ぐの使用等にはご注意ください。又、暖房器具のそばに置かないこと。
- ◆ 用途以外(登山・護身用等)に使用しないでください。
- ◆ 長時間使用しない場合は、高温直射日光を避けて保管してください。

株式会社 赤 井

〒558-0011 大阪市住吉区荻田8丁目11番19号

お問い合わせ、御相談はお客様相談室 06-6608-0562

ベース：11.5±0.5cm×13.5±0.5cm

重量：約 640g

全長：69～94.5cm 約 2.5cm 間隔

寸法規格の数値はロットにより多少前後します。

材質 握り：ナイロン 支柱：アルミ軽合金

ベース：鉄

交換用先ゴムの内径：15mmφ (要座金)

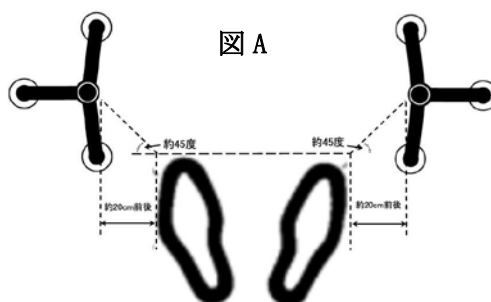


図 B

